

学校・家庭・地域で子ども達の見守りを

～青少年健全育成緊急アピール～

平成29年1月の中学生による暴力事件および動画の拡散、2月の小学生による飲酒運転死亡事故、3月の中学生による飲酒運転逮捕事案など、大変憂慮される事件・事故があとを絶ちません。

沖縄県教育委員会、沖縄県警察、沖縄県社会教育関係団体等連絡会及び県内の小・中・高校・特別支援学校校長会等は、青少年の健全育成に係る緊急アピールを、以下のとおり発出します。

学校として

- 命の尊さを教え、互いを尊重する人権意識と、学校や社会のルールを守ることのできる児童・生徒を育てます。
- 日頃の声かけを忘れず、事件・事故の未然防止に向け、児童・生徒の自己判断力を高めます。

保護者として

- 子どもの悩みに真剣に向き合い、サインを見逃しません。
- 子どもの在宅・所在確認をします。

地域の大人として

- 地域の子供達へ、積極的に声をかけます。気になる場合はまず一報を。
- 子供達に手を差し伸べ、青少年の健全な居場所づくりを県民全体で展開します。

学校・家庭・地域が連携し、子ども達を見守ります。

平成29年3月8日

沖縄県教育委員会、沖縄県警察、沖縄県高等学校PTA連合会、(一社)沖縄県PTA連合会、(一社)沖縄県子ども会育成連絡協議会、(一社)沖縄県婦人連合会、沖縄県青年団協議会、沖縄県公民館連絡協議会、(一財)日本ボーイスカウト沖縄県連盟、(一社)ガールスカウト沖縄県連盟、沖縄県ユネスコ協会、沖縄県社会教育委員連絡協議会、沖縄県社会教育指導員連絡協議会、(公社)沖縄県青少年育成県民会議、(公財)沖縄県老人クラブ連合会、沖縄県特別支援学校PTA協議会、沖縄県小学校長会、沖縄県中学校長会、沖縄県高等学校長協会、沖縄県特別支援学校長会、沖縄県私立中学高等学校協会